

川高

NEWS

ふるさとで
夢をもって

川高ライフ

川高高校のわだいを
定期的に掲載します！

川俣町からコロナ禍における SDGs ものづくり を考える

(持続可能な開発目標)

12月15日、近畿大学理工学部機械工学科の西籾和明教授による特別授業が川俣高校で行われました。



コロナ禍の中でも、ものづくりでコロナ対策が進んでいて驚きました。機械科なので近大に負けないように僕たちも、ものづくりを頑張りたいと思います。



機械科2年
佐藤 広大さん

コロナ禍という大変な時代からこそ川俣高校で学ぶ皆さんと一緒にものづくりの力でピンチをチャンスに変えていきたいです！



specialteacher

近畿大学理工学部
にしやぶ かずあき
西籾 和明 教授

Profile: 1988年 近畿大学大学院工学研究科 機械工学専攻 2016年より近畿大学 理工学部 教授、現職に至る。材料と加工の複合化、先進材料の加工学、金属粉末射出成形のマイクロ化などに従事。現在、日本複合材料学会関西支部長、日本材料学会複合材料部門委員長、理工学部地域連携先端研究教育センター「近大ものづくり工房」センター長。東大阪モノづくり体験塾代表



△西籾教授が考案した近大マスク

▽上げ下げしやすく透明なマスクのため口の動きや表情が見えやすくなっている。



川俣高校ホームページ : <https://kawamata-h.fcs.ed.jp>